福島民報
2016（平成28）年
11月23日
水曜日
勤労感謝の日

発行所
福島民報社
福島市太田町13－17
（郵便番号960-8602）
電話代表　（024）531－4111
編集局531－4122　広告局531－4153
事業局531－4173　販売局531－4175
購読のお申し込み
0120-373437

M7.4 浜通りに津波

第一、第二原発で100センチ 震度5弱 8人負傷 県内

津波を警戒して高台に避難し、心配そうな表情を浮かべる住民＝22日午前6時35分ごろ、相馬市東部公民館

二十二日午前五時五十九分ごろ、本県沖を震源とするマグニチュード（M）7・4の地震があり、本県、茨城、栃木の三県で震度5弱を観測した。東日本大震災後初めて県内に津波警報が出され、東京電力福島第一、第二原発にそれぞれ一〇〇センチ、相馬市に九〇センチ、いわき市小名浜に六〇センチの津波が到達した。県内で八人が負傷した。

2・3・22・26・27面に関連記事 2面に関連論説

気象庁によると、平成二十三年三月十一日の東日本大震災の余震とみられる。気象庁の観測では、相馬市の九〇センチの津波が大震災以降、県内で最大となった。仙台港では一四〇センチを観測した。気象庁は本県に加え、宮城県に津波警報、青森、岩手各県などに津波注意報を出し、午後一時前に全て解除した。

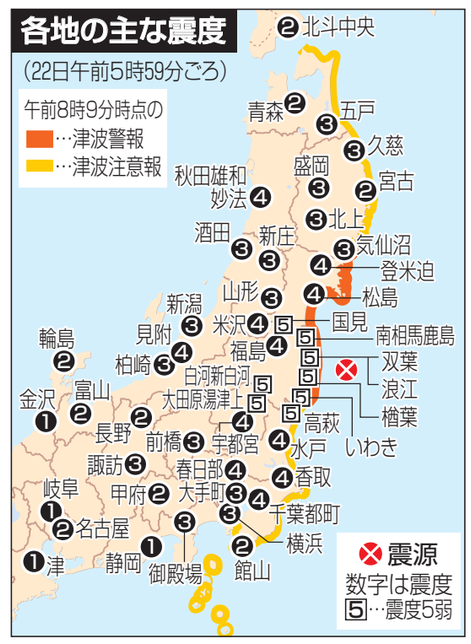
気象庁は速報でマグニチュードの規模をM7・3としたが、詳細な解析をした結果、M7・4に修正。M7・3の阪神大震災や熊本地震を上回り、東日本大震災の本震M9・0、余震M7・6に次ぐ規模だった。震源地はいわき市の東北東約六〇キロ沖で、震源の深さは約二五キロ。

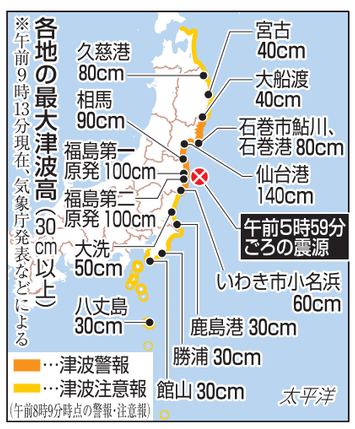
県内では広範囲で震度5弱が観測された。その後も震度1～4の余震が相次いだ。いわき、相馬、南相馬、楢葉、富岡、新地、広野七市町の沿岸部住民らに避難指示が出され、一時、三千人以上が高台の公民館や学校などに避難した。避難指示は午後一時半までに全て解除された。

福島地方気象台の吉田薫防災管理官は二十二日に記者会見し「今後一週間程度、最大震度5弱の地震が発生する可能性がある」として警戒を呼び掛けた。

県によると、地震で郡山市の八十二歳女性が転倒し左手首骨折、相馬市の六十三歳女性が転んで右腕を折る重傷。福島、若松、いわき、相馬、矢吹の五市町で六人が軽いけがをした。県警によると、午前六時十五分ごろ、いわき市錦町の化学メーカーの研究施設で火災が発生し、約二十五分後に鎮火した。

政府は二十二日午前、首相官邸内の危機管理センターに官邸対策室を設置した。防衛省は、地震被害の確認のため、自衛隊の戦闘機やヘリコプターを発進させた。警察庁も警備局長をトップに災害警備本部を設置した。





県内の主な震度

気象庁によると、県内の主な震度は次の通り。

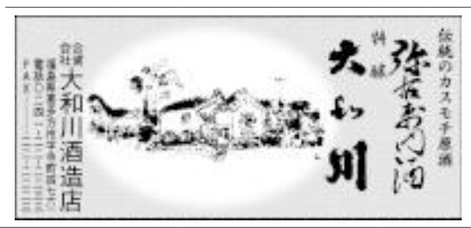
▽震度5弱＝白河市新白河、白河市東、須賀川市岩瀬支所、国見町藤田、鏡石町不時沼、天栄村下松本、泉崎村泉崎、中島村滑津、浅川町浅川、いわき市小名浜、いわき市錦町、いわき市小名浜、いわき市平梅本、広野町下北迫大谷地原、楢葉町北田、双葉町両竹、浪江町幾世橋、南相馬市鹿島区西町

▽震度4＝福島市松木町、福島市桜木町、福島市五老内町、郡山市朝日、郡山市開成、郡山市湖南町、白河市郭内、白河市八幡小路、白河市表郷、白河市大信、須賀川市八幡山、須賀川市長沼支所、須賀川市牛袋町、二本松市金色、二本松市油井、二本松市針道、桑折町東大隅、川俣町樋ノ口、大玉村玉井、西郷村熊倉、矢吹町一本木、棚倉町棚倉中居野、棚倉町棚倉舘ケ丘、矢祭町戸塚、矢祭町東舘、鮫川村赤坂中野、石川町長久保、玉川村小高、平田村永田、古殿町松川新桑原、小野町中通、小野町小野新町、田村市船引町、田村市大越町、田村市常葉町、田村市都路町、田村市滝根町、伊達市前川原、伊達市梁川町、伊達市保原町、伊達市霊山町、本宮市本宮、本宮市白岩、いわき市平四ツ波、相馬市中村、広野町下北迫苗代替、富岡町本岡、川内村下川内、川内村上川内小山平、川内村上川内早渡、大熊町野上、葛尾村落合落合、新地町谷地小屋、飯舘村伊丹沢、南相馬市原町区三島町、南相馬市鹿島区栃窪、南相馬市原町区本町、南相馬市小高区、会津若松市材木町、会津若松市東栄町、会津若松市北会津町、喜多方市塩川町、喜多方市高郷町、西会津町野沢、西会津町登世島、磐梯町磐梯、猪苗代町城南、猪苗代町千代田、会津坂下町市中三番甲、湯川村清水田、柳津町柳津、会津美里町本郷庁舎、会津美里町新鶴庁舎

▽震度3＝福島市飯野町、二本松市小浜、天栄村湯本支所、塙町塙、古殿町松川横川、三春町大町、伊達市月舘町、会津若松市河東町、喜多方市松山町、喜多方市多方市熱塩加納町、喜多方市山都町、喜多方市御清水、下郷町高陽、下郷町塩生、只見町只見、北塩原村北山、柳津町大成沢、昭和村下中津川、会津美里町高田庁舎、南会津町田島、南会津町界原、只見町黒谷、三島町宮下、金山町川口、南会津町滝原、南会津町古町、南会津町山口、南会津町松戸原

▽震度2＝檜枝岐村上河原

▽震度1＝檜枝岐村下ノ原



あぶくまゆ

これは大きい―。いきなりの縦揺れ。耳障りな携帯電話の緊急地震速報は揺れが始まってから一歩遅れて鳴り出した。津波警報が発令されたテレビ画面の「すぐにげて！」の文字が目に飛び込む。戸外の防災無線のサイレンがけたたましく鳴り響いた▼二十二日朝、本県沖で発生した地震は、県民に五年八カ月前の津波の恐怖を思い起こさせた。津波は最大で一四〇センチに達し、東北地方の太平洋沿岸の広い範囲に押し寄せた。東日本大震災の時と同じように不気味に白波を立てて川をさかのぼる津波の映像が流れる。胸を締めつけられる思いの人も多かったのではないか▼ただ、住民も関係機関も対応は早かった。南相馬市ではすぐに五カ所の避難所が設けられた。午前八時までに、一時避難所を含めて四百人近くが避難している。災害対策本部の情報共有もスムーズに進み、防災無線も有効に活用された。3・11の教訓が着実に生きていた▼「天災は忘れたころに来る」。大震災の記憶の風化が懸念される中で再び津波を伴う地震が発生した。言い古されているが、まさに忘れてはいけない格言だ。もう一つ「備えあれば憂いなし」も心の中で繰り返そう。

第二原発 冷却一時停止

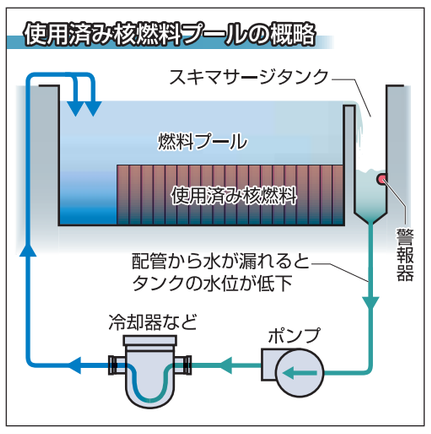
3号機 使用済み燃料 異常なし

東京電力は二十二日、本県沖を震源にしたマグニチュード7・4の地震の影響で、福島第二原発3号機の使用済み核燃料プールの冷却機能が約一時間半にわたり停止したと発表した。この間、プールの水温は〇・二度上昇したが、燃料に異常はないとしている。

東電によると、同日午前六時十分ごろ、スキマサージタンクと呼ばれるタンク内の水位低下を示す警報器が作動し、水を冷却器に送るポンプが自動停止した。東電は地震でタンク内の冷却水が揺れ、警報器が水位低下と感知したためとみている。プール自体の水位には影響がなかったため、注水は行われなかった。

プール内には使用済み、未使用合わせて二千五百四十四本の燃料棒が保管されている。停止時のプール表面の水温は二九・三度で、約一時間半の冷却停止で二九・五度まで上昇した。運転管理上の制限値である六五度までには約七日間の余裕があったという。東電はプール周辺に冷却水の漏えいなど異常がないことを確認し、午前七時四十五分ごろにポンプを再起動した。

福島第二原発ではこの他、放射性物質を含む粉じんを計測するダストモニター二台のうち一台が停電した。午前十時十分ごろ復旧した。



福島第一原発では安全確保のため建屋内の汚染水をセシウム吸着装置などに移送する作業を停止。同日朝から行われていた2、3号機原子炉建屋の除染作業なども中断した。

ふくしまづくり 新たな挑戦で

本社年間スローガン

お天気

きょう	6	12	18	24時	24日	25日	26日
福島	10	0	10	8 4	70	20	20
伊達	10	0	10	8 3	70	20	20
二本松	10	0	10	8 1	70	20	20
本宮	10	0	10	8 1	70	20	20
郡山	10	0	10	6 3	70	20	20
田村	10	0	10	6 0	70	20	20
石川	10	0	10	8 3	70	20	20
須賀川	10	0	10	6 3	70	20	20
白河	10	0	10	7 2	70	20	20
若松	50	50	40	7 2	60	50	30
喜多方	50	50	50	7 1	60	50	30
西会津	50	50	50	6 2	60	50	30
猪苗代	50	50	40	4 0	60	50	30
南会津	50	50	40	4 0	60	50	30
相馬	10	0	10	10 2	70	20	20
南相馬	10	0	10	10 2	70	20	20
浪江	10	0	10	11 2	70	20	20
富岡	10	0	10	11 4	70	20	20
平	10	0	10	12 5	70	20	20
小名浜	10	0	10	12 5	70	20	20

仙台	山形	新潟
10	50	50
東京	宇都宮	水戸
50	20	20

日本気象協会東北支局発表
天気マークの右は降水確率
□のち、▨時々・一時
□最高気温　□最低気温

概況、週間天気は26面

福島をもっと楽しく もっと身近に
みんぽう伝次郎クラブ
携帯電話でアクセス！
入会無料
TEL 0120-373071（平日午前10時～午後5時）

磐梯山の酒 會津ほまれ
ほまれ酒造株式会社
喜多方市松山町村松字常盤町2706
電話（0241）22-5151

きょうのニュース

ふくしまは負けない 明日へ 22面
農林業賠償31年以降もJA請求 4
外国人訪日意向、本県が東北一 5
酒税見直し第三のビール廃止へ 7
雪で立ち往生の車に罰金を検討 24

テレビ・ラジオ
番組と解説　19面
地方版　12～14面
教養　11面
ひろば　21面
おくやみ　19面
放射線・生活情報　23面
HP、ツイッターにも掲載

福島民報ホームページ
http://www.minpo.jp/
読者センター　0120-803344